

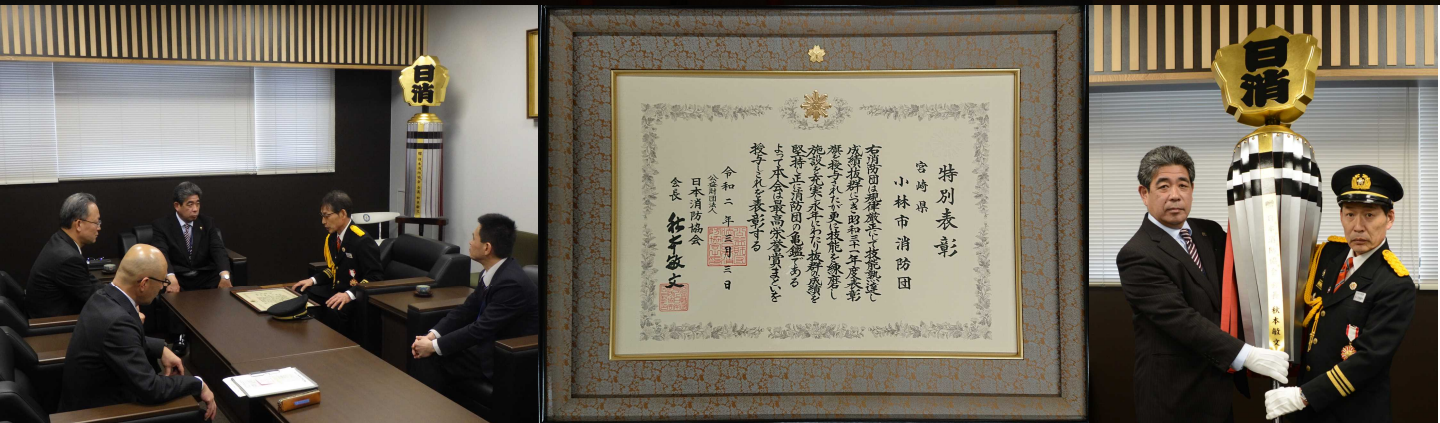


第72回日本消防協会定例表彰「特別表彰まとい」を受章！

令和2年3月3日、第72回日本消防協会定例表彰において、小林市消防団に「特別表彰まとい」が授与されました。この「特別表彰まとい」は、昭和54年度に創設され、全国に約2,200ある消防団の中から毎年10団体に限り授与される、公益財団法人日本消防協会が行う機関表彰の中で最高位に位置づけられる、消防団として最も名誉ある表彰であり、今年度九州地区では本市消防団のみが受章し、大変名誉なことでもあります。

この表彰を受章できたことも、歴代全ての本市消防団員の功績であるとともに、地域の皆様のご支援、ご協力の賜物であると考えております。これからも、この栄誉を讃え、市民の生命財産を守るボランティア精神を末永く誇り伝えていきたいと思っております。

なお、みなさまへのお披露目については、準備ができ次第お知らせします。



3月10日（火曜）、芝原靖彦消防団長から宮原義久小林市長へ受章報告を行いました。なお、日本消防会館で実施される予定でした表彰式については、新型コロナウイルス感染症拡大防止により6月へ延期となりました。ちなみに、「まとい」は高さ2.1m、重さ8kg。「日消」の文字があしらわれ、輝かしい金箔と銀箔の装飾が施されています。